

広報

おとみや

10

No.10

2007年

平成19年10月1日発行

平成19年10月号の主な内容

- 未来に輝くまちづくりをめざして (市政懇談会開催)
- 橋本康子選手 陸上世界選手権で感動の走り
- 本宮市秋祭りのお知らせ

陸上世界選手権で折り返し地点過ぎを激走する橋本康子選手(ナンバーカー28) 右は優勝したヌリシバ選手(ケニア)



をめぐって

を開催



各地区とも熱心な意見が出された懇談会（写真は糠沢地区）

本宮市が誕生して初めての市政懇談会は、8月2日の高木地区から9月5日のサンライズもとみやまで、市内13カ所です。いずれも午後7時から開催されました。

懇談会には佐藤嘉重市長、中野一夫副市長、佐久間和夫教育長をはじめ各部長らが出席し、市民の皆さんから直接ご意見を伺う、合併後初めての機会となりました。

参加者は、13カ所の合計で延べ307人。旧町村別では本宮地区が延べ121人で1地区平均17.3人、白沢地区が延べ186人で1地区平均31.0人となり、全地区の平均では、1地区あたり23.6人の参加者となりました。

参加した皆さんからは、合併後7カ月を経過した中で感じられた新市の感想をはじめ、これからのまちづくりに対する意見や要望など、あわせて200件以上が提言されました。

今月は、懇談会で提言された主な質問や意見についてご紹介します。なお、紙面の都合上、要約、割愛した項目もありますので、ご了承ください。

延べ307人の市民の皆さんが参加 合併後の財政状況、各地域の問題に活発な意見

財政関係について

質問・合併時の債務は、本宮、白沢ではそれぞれいくらあったのか。

回答・本宮市としては、一般会計と特別会計で約350億円。当初は本宮だけで400億円あったが、合併時には約297億円まで減らした。白沢は約56億円である。

質問・合併協議では職員や議員数の減が見込まれ、財政健全のためのメリットが大きいとして合併を望んだ。ところが、市長、議員の報酬が上がってメリットはなくなりました。また、議員数はもともと少なくなっている。議員数は、24人となっている。議員数は、市民の人数割からすると多いと考えるが、定数に手を付ける考えはあるのか。

回答・市長および議員について、合併して報酬が上がった

のは間違いがないが、報酬審議会で決定されたものである。

カットするのも良いがそれ以上に仕事をすることが大切と考えている。また、議員の定数は基準では26人であり2人少ないが、これは議会が決めることであり答弁を控えさせていたがたい。

質問・旧本宮町の借金約110億円を返したのはすばらしい。ただし、これからも350億円を返していかなければならないし、利息も上がってくるのでは。職員は合併したら危機感がなくなっているのでは、と心配している。元金の返済について危機感をもって進めてもらいたい。

回答・工業用地造成事業特別会計の利率は毎年交渉しているが、それ以外の利子は確定している。

14年度から17年度にかけての財政再建計画の考え方は継承している。職員も危機感を持ってあたっているし、協を

縮めて臨んでいる。

質問・工業団地の借金118億円が一番大きな問題。97%売って118億円残ったことで、県とはどのような交渉をしているのか、その説明を市民にする必要がある。

この118億円は、もっとしっかりと考えないと夕張と同じになってしまうし、118億円は本宮の運命にかかわる。元金をいくらかでも返したという姿を見せてほしい。私たちは見守っていきたい。

回答・工業団地の借金については、乗り越えなければならぬ使命と考えている。ただし、雇用の確保、税収の増というメリットもある。現実には118億円の借金が残ったが、市民サービスを維持しながら財源を見いだしていく。国の法律の関係で伸びるかもしれないが、今年度中には返済計画が作成できるので、まとまったら市民の皆さんに公



まちづくりについて
説明する佐藤市長

未来に輝く まちづくり

合併後 初めての市政懇談会

表したい。118億円の返済については、本宮市の最重要課題として取り組んでいる。

質問・合併説明会で説明した、工業特会の返済を40年かけて返済するということはまちがないのか。

回答・市としては長期に返済したいと考えており、今後、金融機関と返済計画を協議し財政計画を策定したい。

質問・今日（9月5日付）の新聞で、県の歳入が不足するとある。一般家庭では収入から家計を考えるが、市は歳出から考えている。企業が厳しい中で、市の予算100億円が賸るのか。

回答・確かに予算は歳出を組むことから始めるが、市の場合、歳入は増えているのが事実である。今年度は固定資産税などの伸びが見込め、市ではクリアできると考えている。ある程度の実績を見込んで運営しているところご理解いただきたい。

道路・河川の整備について

質問・菅田橋の架け替え工事

は、平成24年度完成だと思いが、工事の経過を伺いたい。

回答・平成24年度完成予定だが、工事途中で橋の地盤の問題が発生した。このため、国土交通省で工事方法の見直しを行っており遅れているが、予定どおり完成させたい。

質問・阿武隈川の堤防の白沢部分はどうか。

回答・白沢側の築堤も国土交通省と協議していく。国は現在、大きな計画をつくっており、取り残されることのないよう、引き続き要望活動を行っていく。

質問・本宮小学校入り口の旧国道の交通量が多く危険である。小学校の改築の機会に、付帯工事として通学路の改良はできないものか。

回答・本宮小学校第2校舎の今回の改築計画の中では、通学路は入っていない。今のところ具体的な整備計画はないが、今後全体計画の中で考えていきたい。なお、本宮小学校北側の道路が狭く交差できないところについては、9月議会です算の提案をし、待避所を造っていききたい。

質問・高木地区の区画整理を早くしてほしい。

回答・国、地方自治体を取り巻く環境が厳しい状態である。区画整理は土地を売却しながら進めるものだが、財政が厳しい状況から一時凍結している。内部でも検討しているが、結論づけができない状態である。県と協議しながら回答すべきと考える。

質問・阿武隈川堤防内に柳の木が生えている。増水した後に、ビニールなどのゴミが引っかけられている。木を切ればきれいになると考えるが、柳の木を切ることに、国交省にお願いできないか。

回答・堤防内の木について、国では全部切ることについては難色を示しているようだ。堤防を守る理由になっている。景観の問題もあるので、切ってもらおうように話しを進めている。

質問・ドリームラインは11年待った。できる限り早急に事業を進めてほしい。

回答・あだたらドリームラインの白岩小学校周辺の整備事業は、平成19年度から23年度までの5カ年計画で実施予定

としている。

質問・荒池・東笹田間（礼堂・高松線）の道路について合併協議のなかで論議がされていた。どうなっているのか。

質問・一斗内・五百田線の長屋4区集会所周辺の路肩が下がっていて危険だ。早急に改良すると聞いていたが。

質問・稲沢地域の道路改良が進んでいない。大型車が多く通行し、交差できないので、早期に改良してほしい。

回答・これらの路線については、合併基本計画の中の構想事業に位置づけられているが、財政の状況で事業を実施するためしばらくお待ちいただきたい。場所により補修で対応している状況である。

質問・予算がつけば実施するでは、回答になっていない。しっかりした計画を立てていつまでにやるとい話をしてほしい。

回答・要望や陳情がある路線は本宮地区で44路線、白沢地区で33路線ある。安全・安心のため優先順位により順次実施していきたい。

農政関係について

質問・農政について真剣に考える時期にきているが、これからの農村はどうあるべきか、リーダーシップを取るべきか、行政から施策について打ち出されていない。今進められている集落営農について、どういう方向に持って行こうとしているのか伺いたい。

回答・農業経営については、どの地区でも高齢化や後継者不足といった同じような心配を持っていて。行政としては集団化を目指し、各地区での座談会等でまとめようとしており、すでに組織化された地区もある。しかし、個人所有者の意向が強くとまらないう地区も多いので、今後もJAと協力し地域の皆さんと話し合いをしながらまとめられるような方法をとっていきたい。

質問・農業に対する指針が必要な時である。中国の農産物の価格は、日本の6分の1なのでかなわない。国では集団営農を推進しているが地域にあった方策が必要である。農業にもっと力を入れてほしい。

稲沢や岩根地区のように人口の少ないところももっと盛り上げてほしい。

回答・農業の指針については、国では集落営農を進めている。地域に合った方策として、地域の物は地域で消費する地産地消が大切であると考えている。現在JAとも、給食での利用を図るなどいろいろな検討しながら進めている。また、新たな販売ルートも考えなければならぬ。地域を取り残すようなことはしない。

質問・福舞里プランが合併により遅れている。基本的な内容はどのようになっているか、地域にビジョンを示してほしい。

回答・福舞里プランは見直し中であり、内容も検討中である。大規模な事業計画のため、具体的に話せる段階でないのでご了解いただきたい。

上下水道関係について

質問・白沢地区の早期給水とあるが、いつごろになるのか。

回答・合併協議の中で、水道料金は5年間を目途に統一す

るという方針であるが、供給については一日でも早く行いたいと考えている。

当初、上ノ橋の架け替えに併せて計画していたが、もともと早く給水できるよう検討している。お互いの水道管が隣接していて、接続がしやすい箇所、例えば運動公園や東禅寺浄水場などが考えられる。どこから接続していくか今年度中に計画をつくって、できれば来年度から着手していきたい。

質問・白沢地区の下水道計画は。また、本宮地区の普及率はどれくらいか。

回答・本宮地区の下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽で普及率は68%である。白沢地区は今後も、合併処理浄化槽で進めることになる。

保健福祉関係について

質問・現在、子宮がん検診等は、白沢保健センター、本宮体育館と医療機関で行われ、総合検診は地区の公民館等で行われている。検診日が指定されていると行けない場合がある。できれば、本宮の医療

機関で一度に検診を受けられないか。郡山市では、地域内の病院で総合検診として行われている。

関連して、イクタンタクシの停留所が病院であれば、総合検診も楽ではないか。

回答・総合検診の個別検診は、白岩診療所で実施しているが、診療科の関係から子宮がん検診等は実施できない。今後、市内の病院と協議したい。

イクタンバス、タクシーの今後の交通体系については、本宮地区と相違しているの、統一していくための協議を行っているが、多くの経費もかかりその効果を考えなければならぬ。平成20年4月1日から統一できるようにしたい。

質問・高齢者の無料温泉招待券がなぜ、廃止になってしまったのか。合併説明会では、一切その話がなかった。ぜひ、復活させてほしい。医療費から考えたら、微々たるものである。高齢者をいたわる気持ちで検討してほしい。

回答・合併協議の中で、春と秋に行われる老人クラブ単位の会の研修に対する補助をするということ、無料温泉招待券については廃止させていた



白沢地区の60%に水を供給している東禅寺浄水場。近い将来、本宮地区からの給水が計画されています。



人口増加に伴い、増築が予定されている岩根小学校。



真剣に耳をかたむける参加者の皆さん（高木地区）

老朽化により、現在検討されている総合支所の建設



だいたものである。どのような分野で高齢者へのサービスを行うのがよいのか検討していきたい。

教育関係について

質問・岩根地区のみずきが丘団地は、現在230世帯ほどになった。今後も増える見込みだが、岩根小学校の来年度の対応は間に合うのか。

また、グラウンドが狭く、サッカーなど正規のコートが取れない。岩根地区に運動公園がないが、整備についてはどう考えているのか。

回答・今年度の新入生は36名で2クラスとなっている。来年も2クラスとなる予定である。来年度は現校舎の西側に増築を行いたい。その間は、特別教室を転用して対応したい。

グラウンドについては、増築を考えるときにもいろいろと検討されてきた。拡張にあたっては、近隣の民家にも協力をいただかなければならず難しい。狭いことは認識しているが、当面は校舎を増築することを優先したい。

質問・学校のいじめの問題は、本宮市内の小中学校ではないのか。

回答・現在のところはないが、いつでも起きうる問題として学校、教育委員会と一緒にやって取り組んでいる。

地域振興について

質問・まちづくりは地域づくりである。その中心は公民館活動である。公民館活動を活発にするために、以前のように主事を置く考えはないか。

回答・公民館活動が地域づくり、人づくりの原点となることは承知している。昨年、生涯学習センターを組織して、まとめた経過がある。もし、現状で不便があるとすれば、全組織の中で検証したい。

質問・糠沢地区は、光、ADSLを利用したインターネットの利用ができない。市からもNTTへの要請をお願いしたい。

回答・インターネットの要望に関するアンケート調査を区を取り組みとして実施していただいた。集計結果については、NTTとして取り組む数

値には至らなかったが、市としてはこの調査結果に基づき、強く要望していきたい。

その他

質問・白沢地区だけでも、お昼の時報を正午から11時30分に変更できないか。

回答・変更することは可能である。ただ、合併後ようやくなれてきたということも考えられる。みなさんの意見を聞きながら対応していきたい。

質問・白沢総合支所建設基金の残高と建設の見通しは。

回答・基金として2億8,700万円ある。庁内に総合支所建設検討プロジェクトチームを立ち上げ建設に向けて検討している。場所は新たな土地を購入するのではなく、市有地で検討している。今後規模、機能の検討と併せ、皆さんの意見を聞きながら決定していきたい。

懇談会を終えて

懇談会では、財政問題をはじめ、市となって規模が大きくなったことによる地域間格差への不安や、道路の危険箇所、早期改善要望等、各地域の身近な課題について、様々なご意見、ご要望をいただきました。

皆さんよりいただきました貴重なご意見・ご要望については、全職員で情報の共有化を図りながら、今後の市政運営の参考といたします。

また、今後の市政運営にあたっては、行政情報の積極的な提供に努めるとともに、それぞれに出されました要望などにつきまして、できる限りの対応を行いながら、市民サービスの向上に努めていきたいと考えています。

なお、緊急性や安全に関する事項につきましては、すでに、関係箇所を確認させていただいたところであり、それらの対応につきましては、優先順位を協議しながら、早急な対応を図ってまいります。

◆問い合わせ先 秘書広報課
広報広聴係（☎内線223）

橋本康子選手（本宮字花町出身、本宮一中卒）

世界の舞台で感動の走り

陸上世界選手権 女子マラソンで23位

陸上世界選手権女子マラソンは9月2日に大阪市で行われ、本宮字花町出身の橋本康子選手（セガサミーホールディングス（株）が日本代表5人のうちの1人として出場し、個人で23位、団体では3位銅メダルに輝きました。タイムは、2時間38分36秒。なお、大会は、ケニアのヌデレバ選手が2時間30分37秒で優勝し、日本人では土佐礼子選手の3位が最高でした。橋本選手は9月6日に市役所を訪れ、佐藤嘉重市長らにレースの結果を報告するとともに、市民の皆さんの応援に対する感謝の気持ちを話していました。



佐藤市長に団体銅メダルとユニホームを披露する橋本選手

精一杯の力を 出し切った

陸上世界選手権最終日の女子マラソンは、大阪長居陸上競技場をスタート・ゴールに行われました。早朝7時のスタートで始まったレースでしたが、気温は30度以上にまで上昇、まさに暑さとの戦いでもありました。

橋本選手はセガサミーの森岡芳彦監督の作戦どおり、前半は実績のあるヌデレバ選手をマークし並走していました。折り返し地点を過ぎたこ



ゴール後、応援団の声援に応える橋本選手

ろから先頭集団と離れる展開となりました。しかしながら、市から駆け付けた応援団や沿道の大きな声援を受け、持ち前の粘り強い走りでゴールを果たしました。

9月6日に市役所を訪れた橋本選手は、「前半はヌデレバ選手について行こう、そして後半が勝負とと思っていましたが、思うように行って行くことができませんでした。暑さで意識を失いかけそうな時もありました。ただ、自分と

しては、精一杯の力を出し切れたと思います。世界の舞台に立ててしあわせでした」とレースを振り返っていました。また、「同級生をはじめとして、市民の皆さんに応援していただき大変感謝しています。日の丸を背負って走るのができたのも、多くの方々に支えられたおかげです」と市民の皆さんの応援に感謝していました。

当日、大阪で応援した佐藤市長は、「ゴールしたときの姿を見せていただいたときは、感動で涙が止まらなかった。子どもたちも、夢を持ちながら一生懸命頑張れば、何でもできるという感動をいただいたと思う。ときめきを分かち合うことができ、感謝している」と健闘をねぎらいました。

今後は、11月3日に行われる東日本実業団対抗女子駅伝大会にセガサミーのメンバーとして出場を予定しており、「これからも、感謝の走りができればと思っています」と抱負を話していました。

自分の可能性を信じ、子どもたちに夢と希望を与えてくれる橋本選手の挑戦はこれからも続きます。

地元でも大声援

レース当日は、市の中央公民館でも大応援会が開催されました。緑色の応援Tシャツを着た市民の皆さんら約200人が集結し、大型スクリーンに映し出される橋本選手に大声援を送りました。



レース前日、佐藤市長から幸運の四つ葉のクローバーが添えられ「平常心」と書かれた色紙が手渡されました。



しらさわ秋祭り

(産業祭・文化祭・商工祭・健康と福祉まつり)

【イベント会場】(白沢公民館駐車場)

11月10日(土) 10:00~17:00

開場式(各種表彰式・テープカット)
鼓笛隊パレード、子どもビンゴ大会
牛乳早飲み大会、仮装もちまきなど

11月11日(日) 9:00~16:00

牛乳早飲み大会、湯どうふ食べくらべ大会
子どもビンゴ大会、ヨサコイ踊り
歌謡ショー、仮装もちまき
麦トコロごはん早食い大会など

【白沢公民館】

文化祭作品展、健康相談会など

【白沢ふれあい文化ホール】

幼稚園児、小中学生作品展など

【産業指導センター】

商工祭、フリーマーケットなど

【しらさわカルチャーセンター】

本宮市民俗芸能大会(11月11日)

芸能発表会(11月17日)

※白沢地区の各神社秋季祭礼は、11月3日に行われます。

※イベント内容、時間等の詳細については、後日配布するお知らせをご覧ください。

◆問い合わせ先

白沢観光協会(白沢総合支所産業課内)

☎44-2111)

もとみや秋祭り

10月26日(金)

12:00 交通規制開始、露店出店
(上町~荒町、駅前通り)
13:00 先囃子(さきばやし)
合同出発式(中の橋交差点)
17:30 先囃子合同火入れ式
(安達太良神社参道入口)
21:30 露店閉店
22:00 交通規制解除



10月27日(土)

8:00 先囃子運行
(~15:00 3部合同運行)
9:00 交通規制開始
本宮一中研学祭パレード
(~11:10 雨天等の場合、
28日に延期)
10:00 神輿渡御(みこしとぎよ)
(~15:35)
安達太良太鼓奉納
(安達太良神社)
15:30 真結女御輿出発
(~19:30)
16:30 裸神輿 防災センター出発
(~19:30)
21:30 露店閉店
22:00 交通規制解除

10月28日(日)

8:00 先囃子運行
9:00 交通規制開始
19:30 先囃子合同解散式
(駅前T字路)
21:00 露店閉店
22:00 交通規制解除

秋祭り日程のお知らせ

「真結女御輿」

参加者募集

もとみや秋祭りの真結女御輿に、参加される方を募集しています。10月27日(土)に運行する予定です。女性の皆さん、まつりの華として参加しませんか?

◆参加資格 16歳以上の健康な女性

◆募集人数 120人

◆参加料 1,500円
(保険料など)

◆申込方法

市役所商工労政課に備え付けの申込用紙に、住所・氏名・生年月日・電話番号・身長・服と足のサイズを記入し、参加費を添えてお申し込みください。(電話・FAX可)。

◆申込期限 10月19日(金)

◆申し込み・問い合わせ先

本宮観光協会

(市役所商工労政課内)

☎内線151)

FAX 34-3138

※本宮地区の各神社秋季祭礼は、もとみや秋祭りの期間(10月26日、27日、28日)に行われます。

※各町内会および高木、仁井田、荒井、岩根、関下地区でも、それぞれに山車・子どもみこしなどが運行されます。

◆問い合わせ先

本宮観光協会(市役所商工労政課内 ☎内線151)

平成20年度 公立幼稚園の園児を募集します

本宮市教育委員会では、平成20年4月に幼稚園に入園する園児を下記により募集します。

◆入園できる幼児

【4歳児】

平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた幼児

【5歳児】

平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた幼児



和田幼稚園の子どもたち

◆募集施設、保育時間および保育料

幼稚園名	住 所	通園区域	保育時間・保育料	
			通常保育	預かり保育
五百川 幼稚園	荒井字山神36-2 (☎33-4370)	五百川小学校区 の通学区域	●保育時間 午前8時～午後1時30分 (水曜日のみ午前8時から11時)	●保育時間 通常の保育終了後から1時間 ●保育料 月額：1,100円
岩 根 幼稚園	岩根字下年神92-1 (☎39-2109)	岩根小学校区 の通学区域	●保育料 月額：4,000円	●保育時間 通常の保育終了後から午後6 時まで ●保育料 月額：2,000円～7,000円 日額：500円 (市町村民税の課税額により 決定します。)
和 田 幼稚園	和田字学校前3 (☎44-3115)	和田小学校区 の通学区域	●保育時間 午前8時30分～午後1時	※和田、糠沢、白岩幼稚園のみ 延長保育を行います。 (延長保育の内容) ○延長保育時間 午後6時～午後7時 ○延長保育料 月額：2,000円 日額：100円
糠 沢 幼稚園	糠沢字原23 (☎44-3116)	糠沢小学校区 の通学区域	●保育料 月額：4,000円 ※早朝保育(希望者のみ) 午前7時～午前8時30分 (保育料は4,000円に含まれる。)	
白 岩 幼稚園	白岩字馬場166 (☎44-2216)	白岩小学校区 の通学区域		



五百川幼稚園の子どもたち

※岩根、和田、糠沢、白岩幼稚園の預かり保育の保育料は登録制になっていますので、申し込みの際に月額と日額を選んでいただきます。(申し込みは、入園決定後に行います。)

※定員に余裕がある場合は、通園区域以外からも入園できます。
※預かり保育は、共働きのご家庭や、ご家庭での保育が困難であるなどの場合に限りです。

◆申込方法

- ・申込用紙は教育委員会幼保学校課と各幼稚園にあります。
- ・必要事項を記入し、各幼稚園にご提出ください。

◆受付期間

10月10日(水)～10月19日(金) (土曜日・日曜日を除く)

◆問い合わせ先

幼保学校課 幼保教育係 (☎内線247)

小規模契約希望者登録募集

— 50万円未満の修繕工事等 —

市では、入札参加資格を持たない市内の小規模事業者（修繕工事を行う事業者）の皆さんを対象に「小規模契約希望者登録制度」に係る登録者を募集しています。

この制度は、50万円未満の簡易な修繕工事の契約については、簡単な登録の手続きを行うだけで見積り参加の機会が得られるものです。

小規模契約希望者登録申請は随時受け付けておりますので、ぜひご登録ください。

なお、申請書は、市役所・財政課契約係と、白沢総合支所・地域振興課に備え付けています。

また、本宮市ホームページ「入札・契約」のページからもダウンロードできますので、ご利用ください。

◆問い合わせ先
財政課 契約係
(☎内線213)

	小規模契約希望者登録申請	入札参加資格審査申請
募集期間	随時	原則、市が定める期間 ※詳細はお問い合わせください。
提出書類	小規模契約希望者登録申請書	入札参加資格審査申請書、建設業許可通知、総合評定値通知書、工事経歴書、納税証明書 ほか
契約の対象	50万円未満の修繕工事 (簡易なもの)	工事（工事の種類ごとの登録が必要です。）
登録される名簿	小規模契約希望者登録名簿	工事等請負有資格業者名簿 (入札参加資格者登録名簿)

※建設工事のほか、測量等の委託、製造、物品の買入れ、修繕および役務の提供の競争入札に参加する場合も入札参加資格審査申請が必要です。

【入札参加資格審査申請の注意点】

50万円以上の工事については原則競争入札により契約が行われますが、入札に参加するためには、市の定めた期間内に必要書類（建設業許可通知、総合評定値通知書、工事経歴書等）を添付したうえで入札参加資格審査申請をしていただき、あらかじめ入札参加資格者登録名簿に登録されている必要があります。

高齢者の総合相談、支援、介護予防支援は、本宮市地域包括支援センターが行います。

●介護予防の支援事業

- ・高齢者が要介護状態になることをできる限り防ぐため、要支援1・要支援2と認定された方（一部委託）、高齢者健診で特定高齢者となった方が自立した生活ができるよう、介護予防の支援を行います。



介護予防の運動を行うみなさん

地域包括支援センターが行うおもな仕事

- 総合相談支援業務
 - ・介護に関する相談をはじめ、福祉や生活に関する相談に対応します。相談の内容に即したサービス、情報提供、関係機関の紹介等を行います。

- 研修等支援事業
 - ・地域ケアマネージャ等、介護保険事業所の研修等の支援を行っています。

●権利擁護の支援事業

- ・高齢者虐待の相談窓口となっています。また、高齢者の虐待対応と防止を図ります。
- ・お金の管理や契約に不安があるとき、家族がいないときに成年後見制度を利用できます。必要なときは申し立てなどの手続きを支援します。
- ・消費者被害の防止を図っていきます。

◆問い合わせ先 地域包括支援センター (☎内線116・117)

インフルエンザ予防接種のお知らせ

インフルエンザの発病を予防し、重症化やまん延を防ぐためには、予防接種が最も効果的です。次に該当する方は料金の一部が助成されますので、接種を希望する場合はお受けください。

◆対象者

- 満65歳以上の方
 - 満60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器に重い病気を持っている方（身障者手帳1級の方）
- ※いずれも接種を希望する方のみとなります。

◆実施期間

平成19年10月22日（月）から
平成20年1月31日（木）まで
（流行前の12月中旬までの接種をおすすめします。）

◆実施方法

指定医療機関に直接電話予約のうえ、お受けください。
※本宮市および二本松市以外の医療機関での接種を希望の方は手続きが必要となりますので、印鑑を持参のうえ、市役所保健福祉課または白沢保健センターまでお越しください。

◆料 金

自己負担額 1,660円
（指定医療機関で接種した場合）
※その他の医療機関では料金が異なります。



◆市内の指定医療機関

○いしわたクリニック	☎63-2826
○兼谷胃腸科外科医院	☎33-4141
○医国分整形外科医院	☎33-1088
○今野外科整形外科医院	☎33-3711
○医坂本クリニック	☎34-1188
○医谷病院	☎33-2721
○医東北病院	☎33-2588
○医よしだ内科	☎63-2333
○医渡辺クリニック	☎34-3311
○国保白岩診療所	☎44-2008

◆問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係 (☎内線133~136)
白沢保健センター ☎44-4188

忘れていませんか、結核

「今でも年間約3万人が新たに発症しています」

結核は過去の病気ではありません。福島県では、年間約250人の方が新たに結核にかかっています。（平成18年261人）

そのうち、約6割が60歳以上の方となっています。（平成18年167人、64%）

結核は、人から人にうつる感染症です。自分が結核だと気付かずに周りの人たちにうつしてしまうことがあります。

●こんな時はすぐに病院へ！
重症になる前に早期に受診しましょう。
・長引くせき（2週間以上）
・タンが出る ・長引く微熱
・長引く（体の）だるさ
・胸の痛み ・体重減少

●発見されにくい高齢者の結核
65歳以上の方は、年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう。
せき、たんなど目立った症状が表れにくいのが、高齢者の結核の特徴です。
食欲がない、元気がない、体重減少、微熱などの症状し出不ない場合があります。
このような健康状態に日頃から注意しましょう。

●生後6カ月までにBCG接種を受けましょう！
BCG接種は、早期に結核
市からのお知らせ
結核撲滅のための「複十字シール募金」にご協力ください。10月27日（土）本宮市秋まつり会場において、「本宮市健康を守る連盟会員」による募金運動を行います。
世界から結核をなくす運動にご理解とご協力をお願いします。

◆募金に関する問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり係
(☎内線133)

◆結核に関する問い合わせ先
県北保健所 医療薬事グループ感染症予防チーム
☎024-534-4113



「妊婦健康診査費助成拡大」のお知らせ

県外の医療機関において妊婦健康診査を受けられた方は、「償還払い」となります。なお、申請書の提出などの手続きが必要となりますので、詳しくは、下記へお問い合わせください。

市では、妊娠届出をした妊婦の皆さんに対して、妊婦健康診査費の助成券を交付していますが、利用可能な医療機関については、県内・県外に関わらず利用できるようになりました。

妊婦健康診査は安全な出産、健やかなお子さんの誕生のために必要なものです。医師の指導のもと、適切に受診されますようおすすめします。

【助成内容】

	第2子まで	第3子以上
助成回数	5回	15回

「償還払い」とは
いったん、健診費用の全額を支払っていただき、申請により後で規定の額を払い戻す仕組みです。

◆問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり係
(☎内線136)
白沢保健センター
☎44-4188

障がいのあるお子さんのための各種手当をご存知ですか？

市では、身体や精神に障がいのある20歳未満の方とその保護者の皆さんへの手当の支給や、病院等で支払った医療費の助成を行っています。

下記の各支給要件に該当される場合は、支給対象となりますので市役所保健福祉課へお問い合わせください。

特別児童扶養手当

- 身体や精神に障がいのある児童の保護者に支給します。
- 支給を受ける場合の要件
 - ・対象となる児童が20歳未満であること
 - ・身体や精神に中度または重度の障がいがあること
 - ・社会福祉施設などに入所していないこと
 - ・障がいを事由とする公的年金を受けていないこと
 - ・保護者の前年の収入が一定額以下であること

障がい児福祉手当

- 身体や精神に障がいのある児童に支給します。
- 支給を受ける場合の要件
 - ・20歳未満であること
 - ・身体や精神に重度の障がいがあり、常時介護を必要とすること
 - ・社会福祉施設などに入所していないこと
 - ・障がいを事由とする公的年金を受けていないこと
 - ・保護者の前年の収入が一定額以下であること

重度心身障がい者医療費の助成

- 重度心身障がい者の健康を確保するため、病院等で診察を受けたときに支払う自己負担分を助成します。
- 助成を受ける場合の要件
 - ・対象児童が身体障がい者手帳1級、2級または、療育手帳Aなどを有し、「受給者証」の交付を受けていること
 - ・保護者などの前年の収入が一定額以下であること

◆申請・問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係 (☎内線 132)
白沢総合支所 保健福祉課 福祉係
(☎内線 520)

～第49回白沢地区ソフトボール大会～

59チームが参加し、 松沢1区が見事初優勝！

第49回白沢地区ソフトボール大会は、8月19日に白沢運動場をメイン会場に59チームが参加して予選トーナメントが開催され、この日勝ち上がった8チームによって8月26日に同会場で決勝トーナメントが行われました。決勝戦は、初優勝を目指す松沢1区と7年ぶり3度目の優勝をねらう稲沢3区Aとの対戦となりました。



▲見事、初優勝を収めた松沢1区の皆さん

その結果、松沢1区が見事初優勝を収めました。
なお、この大会は昭和34年に夏季レクリエーション大会として第1回目の大会が始まり、昭和39年には村民スポーツデイと名称をかえ、さらに、平成2年からは当大会として開催されており、今年で49回を数える白沢地区の歴史ある大会です。



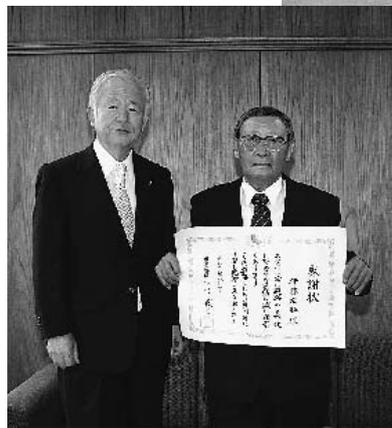
長年の功績に 国土交通大臣感謝状 が贈られる



道路の美化清掃等の長年にわたる顕著な功績が認められ、平成19年度福島県優良道路愛護団体等表彰の道路美化部門で、伊藤広勝さん（和田字上明石内）が、国土交通大臣感謝状を受賞し、8月29日に福島市で表彰式が行われました。

伊藤さんは、和田市内の県道二本松・三春線の沿道1kmにわたり、花々の植栽や路面清掃などを平成5年から行っており、今年で15年目を迎えます。今回の受賞にあたり、「道路環境美化のため、これからも続けていきたい」と受賞の喜びを語っていました。

▲県道二本松・三春線の沿道1kmに、ひまわりやマリーゴールドを植栽している伊藤さん



▶市長に感謝状受賞の報告をする伊藤さん

カメラ散歩

～まちのホットな話題～

「カメラ散歩」では、皆さんの「ホットで楽しい」話題を掲載しています。皆さんからの情報もお待ちしています。

秘書広報課広報広聴係 ☎33-1111(内線223)

お風呂に入ったり、おしゃべりしながら 楽しく過ごしませんか？

～高齢者ふれあいプラザ無料招待～

高齢者の健康増進と生きがいのための「高齢者ふれあいプラザの無料招待」が、9月5日と12日、13日に荒井と岩根のふれあいプラザでそれぞれ行われました。これは、9月の敬老月間にあわせ、市民の皆さんを招待したものです。

この施設は、介護予防施設として平成11年と13年に国の補助事業で建設されたもので、入浴したり、おしゃべりを楽しみながら、高齢者の皆さんがコミュニケーションを図り、生きがいと健康づくりのために役立てられています。



対岩手県戦でシュートを決める吉原選手

国体出場をかけ、 4種目で熱戦を展開

平成19年度国民体育大会東北ブロック大会・第34回東北総合体育大会ハンドボール競技大会は、8月23日から26日までの4日間、本宮市総合体育館など市内3つの会場で行われました。

この大会は10月に秋田県で開催される、秋田わか杉国体出場をかけた予選会を兼ね、少年男子・女子、成年男子・女子の4種目で熱戦が展開され、福島県は少年男子、成年男子・女子の3種目で国体出場を決めました。

また、少年男子には福島東高校3年の吉原雄二選手（高木字井戸上）が出場し、攻守に活躍をみせました。吉原選手は、小学生から本宮ハンドボールスポーツ少年団に所属して活躍し、今回県選抜選手として試合に臨んだものです。



農村環境を守る活動組織に 3団体が採択

農村環境の保全のため農地や水利施設などを維持・管理する地域ぐるみの共同活動に、国が交付金を支給する「農地・水・環境保全向上対策」の共同活動支援事業に、市内3つの団体が新たに協定を締結しました。

新たに採択されたのは、仁井田3区グリーンクラブと、白岩第5区環境保全会、白岩第8区環境保全会です。平成19年度から平成23年度までの5年間に、行う農村環境向上のための活動に対して交付されます。なお、現在市内ではこのほかに17団体が、同交付金の交付対象活動組織に採択されています。



災害に備え、 防災訓練を実施

地震などの自然災害を想定し、被害を最小限に抑え、防災に対する意識を高めることを目的とした、糠沢地区合同防災訓練は、9月2日に糠沢小学校体育館と校庭で行われ、糠沢地区の皆さんら150人が参加しました。

マグニチュード6.5の地震が発生したとの想定により訓練が開始。バケツリレーで火を消したり、40本の消火器を使つての消火訓練、AED（自動体外式除細動器）を使つた蘇生訓練、大型炊飯器で非常用のご飯を炊く、炊出訓練などが実施されました。

本宮市の皆さんを
紹介するページ

みんなのひろば

今日の人

加藤裕美さん
HIROMI KATO
(糠沢字光が丘)

昨年腰を痛め、これまで体に気を付けて静養してきた。病気になって改めて地域の人たちとのつながりの大切さや、健康の大切さ、ありがたさが分かったと語る裕美さん。これからは地区の皆さんとパレーボールをするのを楽しみにしている。

健康のありがたさを感じながら写真の愛犬ビンゴと散歩を楽しむさわやかお母さんである。



私の随想録

「朝の散歩」

私は、糠沢の光が丘に住んでいます。家族は夫と子ども二人、そして愛犬ビンゴです。今日は、ビンゴとの毎朝の散歩コースを紹介しましょう。団地を抜け、三春街道の信号を西に下ると安達太良の山並みが見えます。天気や時間で変わる山の色合いが、私は

好きです。すぐに右に折れると、生い茂った葉っぱで覆われたトンネルが五本。特産物のとろろ芋の畑です。春から老夫婦が手入れしていたのをよく見かけていました。パイプを埋めたり、アーチを作ったり大変な仕事ですね。もうすぐ収穫のようです。

少し下ると、伸び放題の桑の木が見えます。昔はこの辺も養蚕が盛んだったのでしよう。私の実家も以前は養蚕をしていました。幼い頃は繭(まゆ)の出荷の帰りにお菓子やアイスを買ってきてくれるのを楽しみにしていたものです。

十字路を左に曲がり、三春街道を上がる頃には、私もビンゴも息が切れます。我が家に戻り、ビンゴがおいしそうに水を飲み、30分ほどの朝の散歩は終了です。

そして私は、「今日も頑張るかー」という気持ちになれるのです。

また、この自然がいつまでも変わらないままできてほしいと思います。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇
来月は、国分俊也さん(本宮字兼谷)の予定です。

保育所・幼稚園紹介

こどものひろば

【白沢保育所】

園児数：67人
住所：本宮市糠沢字五味内2 1 1
電話：44-3117

本宮市の東に位置した高台にある白沢保育所では、0歳児から3歳児までの67人の子どもたちが元気に通所しています。毎日、その子どもたちのにぎやかな笑い声が保育所中に響いています。

一番小さい0歳児のちゅうりっぷ組。8人みんなが歩けるようになり、お部屋の中をヨチヨチヨチ。ペンギンさんの大行進。

1歳児のすみれ組は18人の大家族。食事とトイレとおしゃべりの勉強中。外あそびと乳母車でのお散歩が大好きです。

2歳児のたんぼ組。にぎやかな16人。やりたいことがいっぱいあってみんなが自分の好きなところで遊んでいます。みんなを集めるのに、先生はいつも大変！



収穫したかぼちゃに大喜びの子どもたち
「とってもおいしそうだね」

組。元気いっぱい25人。男の子はいつもエンジン全開、女の子はおしやまさん。本当は甘えん坊なのに、おにいちやん・おねえちゃん頑張って頑張っています。

自然にも恵まれ、広々とした園庭には、元気な子ども達のほかに、バツタ・カエル・ダンゴ虫・トンボ・かなちよろ：虫さん達とは大の仲良し、お友達。一緒に遊んだり走りまわったりしています。

その園庭の隅にある畑には、さくら組の子どもたちが、5月に、きゅうり・トマト・ピーマン・かぼちゃの夏野菜とさつまいもの苗を植えました。自分たちで植えた苗が大きくなる様子を愛おしく見ながら、その変化に一喜一憂し、収穫を楽しんでいます。

「せんせい、トマト赤くなっただよ。」「ピーマン大きくなっただね。」「かぼちゃがブランコのとこまでびてきたよ。」

もみや 特産品に
賭ける人たち

～本宮納豆～



水口正海さん
智意子さん ご夫妻
(高木字山王川原)

赤いラベルの本宮納豆をはじめ、現在9種類の商品を製造販売し、学校給食や医療機関などへも提供しています。主な販売区域は県内中通り地域で、根強いファンに支えられ、最近では宅配便の依頼も多く、県外にもその味を求めのお客様がいます。

本宮市の特産品で、「一度食べると忘れられぬうま味」でおなじみの本宮納豆。その言葉どおり、豆本来の風味を損なわない、まろやかで繊細な味は、一度食べるとやめられないおいしさがあります。本宮納豆の創業は元治元年（新撰組池田屋騒動のあった年）で、現在の代表取締役水口正海さんは5代目当主。創業当初は「水口納豆」で商いを始め、今年で143年目を迎える歴史と伝統を誇る老舗です。



製品のパッケージは機械化されていますが、秘伝の製法は代々受け継がれています

伝統の製法にこだわった、
風味豊かで忘れられぬ味



「伝統の味を守って、皆さんにご愛顧いただきながら、これからも地元に着実に密着したおいしい納豆を提供していきたい」と語る瞳に、5代目当主の思いが伝わる、市の特産品です。

受け継がれてきた秘伝の製法で、「心をこめて製品を作ることを心がけています」と語る水口さん。「納豆を製造するうえで大切にしていることは、大豆を蒸す段階で時間をゆつくりかけて、やわらかい蒸気を大豆に浸透させることさらに、棚式の室（むろ）で長時間じっくり熟成させ、室から出して自然乾燥でゆつくり冷ましてから冷蔵庫に入れること」と語ります。

また、納豆や酒などの発酵製品は生き物。毎年、季節に合わせて製造を行っているとのこと。この伝統の技と丹精込めた製法が、「しょう油だけで、十分納豆の風味がある」本宮納豆の原点です。

FM Mot.Com 秘情報

あの声は、私です...



《パーソナリティ紹介》

- ◆ラジオネーム
寝グセ頭
- ◆本名：徳永耕太さん
- ◆出身：南会津町
- ◆趣味：音楽全般、ゲーム、ウルトラマン（コーラスバンド「GHOST」のトップコーラスを担当）

◆担当番組：「ゴーストマスター」
(毎週土曜日 午後8時30分から)

◆リスナーに一言：ラフな感じでやっているつもりなので、気軽に聞いてやってください。メールやファックスを送っていただけたら、涙を流して喜びます。(笑)



その野菜たちはすぐにおいしい給食に大変身。普段、野菜嫌いな子どもたちも自分たちで育て、収穫したトマト・ピーマンは食べられます。

「とってもおいしい。」って、まさに食育そのものです。さつまいもの葉も大きくなり、10月の芋掘りが今から楽しみです。戸外で思いっきり走りまわり野菜をたくさん食べて元気もりの子どもたち。これから運動会の練習も始まります。またまた楽しみます。

そんなかわいい子どもたち、のいる白沢保育所。園庭から見える安達太良山の絶景と



「見て見て、私たちの顔より大きなかぼちゃがとれたよ」

どもたちの笑顔を、みなさんぜひ見に来てください。かわいい子どもたちと職員一同、お待ちしております。

学び文化スポーツ のひろば

生涯学習センター（中央公民館内）
本宮市本宮字矢来39-1 ☎33-2611

生涯学習センターは、市民の皆さんの「学び」・「スポーツ」・「芸術文化」を応援しています。

中央公民館と白沢公民館では、さまざまな事業を行っていますので、その一部をご紹介します。

野外活動でたくましく

〈少年野外塾〉

中央公民館では、8月7日から9日にかけて、いわき海浜自然の家で夏季キャンプ研修を実施しました。

参加したのは、少年野外塾（小学5・6年生）・ジュニアレクリエーションリーダー



（高校生）・ボランティアセミナー（中学生）の各受講生40名で、好天のなか海と山の活動を楽しみました。

シーカヤックや磯遊び、マウンテンバイクなどの活動のほかに、高校生が企画・実施したキャンプファイヤーなど盛りだくさんの内容で、参加した子どもたちは「あつという間に終わってしまった」との感想をもらっていました。

年齢や学校を超えた児童生徒が、2泊3日の野外生活をおして友情や協調することを自然に学び、一回りたくましくなった夏のようです。

親子で仲良く食事づくり

〈ひなげし学級〉

8月23日に、中央公民館の料理講習室で、ひなげし学級生（お母さん20名）が、我が

子と「野菜いっぱいそうめん」と「フルーツポンチ」を作りました。

ひなげし学級は、通常、お母さんを対象に、子育て講話や家庭で役立つ事についての学習をしています。今回は夏休み中ということもあり、お母さんと一緒にできる学習企画「食事作り」に挑戦しました。

参加されたお母さんは、なれない包丁で野菜や果物を切ったり、麺をゆでたりというろんな事にチャレンジしました。学級生（お母さん）はお子さんの姿をそつと見守ったり、アドバイスをするなど、仲良く楽しいひと時を過ごしました。子どもたちは、自分で作った料理が特別に美味しかったようで、きれいに食べきっていました。



飽くなき探究心

〈長寿大学〉



荒井長寿大学の皆さん

本宮の各地区公民館で開催している高齢者を対象とした各長寿大学では、毎年、市内外への移動学習をしています。

今年は、市内では「ふれあい文化ホール」をはじめとする白沢地区の各社会教育施設や冷凍麺を主に作っている「宮城シマダヤ（株）」工場見学などをしました。また、市外では、「JICA二本松」

や「古閑裕而記念館」「文知摺観音」「摺上川ダム」や「アクアマリンふくしま」「会津大学」「会津藩校日新館」「杉沢の大杉」「岩代の万人子守地蔵尊」「稚児舞台」などを、それぞれ見学しました。

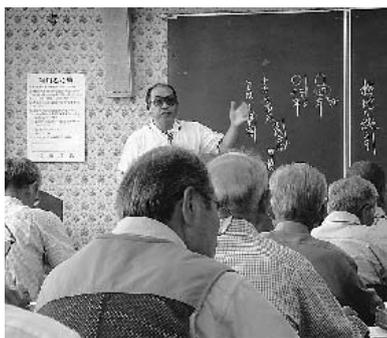
地域の歴史にふれて

〈文化財講座〉

白沢公民館では、平成19年度文化財講座「年代記を読み解く」を開講しています。

この講座は、相原秀郎先生（二本松市）を講師に迎え、今日まで伝えられてきた藤原家（稲沢）・菊地家（松沢）の年代記を11月まで6回にわたり学習しています。

受講者32名は、江戸時代の白沢をはじめ二本松藩の社会情勢や米相場、天候など当時の様子を興味深く学んでいます。



しらさわ夢図書館のお知らせ

電話 44-2112

○ジュニアおはなし会 (幼児～小学生とその保護者を対象)
 と き：10月27日(土) 14:00～15:00
 と ころ：しらさわ夢図書館 おはなしコーナー
 ないよう：幼児～小学生向けの季節の絵本の読み聞かせ、語り、紙しばい、工作など。

○リトルおはなし会 (乳幼児とその保護者を対象)
 と き：10月28日(日) 11:00～11:30
 と ころ：しらさわ夢図書館 おはなしコーナー
 ないよう：乳幼児向けの季節の絵本の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアター、てあそびなど。

中央公民館図書室のお知らせ

電話 33-2611

○10月のおはなし会
 と き：10月14日(日) 10:30～11:30
 と ころ：中央公民館 こどもとしょじつ
 ないよう：大型絵本・絵本の読み聞かせ、パネルシアター、歌、工作など。

○11月のおはなし会
 と き：11月11日(日) 10:30～11:30
 と ころ：中央公民館 こどもとしょじつ
 ないよう：大型絵本・絵本の読み聞かせ、パネルシアター、歌、工作など。

〔しらさわ夢図書館〕

絵本・児童書

- 心に太陽を唇に歌を (藤原 正彦)
- 夢をかなえるひみつ (内海 準二)
- ふとっちょねこ (ジャック ケント)

一般書・実用書

- 働く女性はみんなキレイを手にできる (渋井 真帆)
 - となりのクレーマー (関根 眞一)
 - 米村傳治郎のおもしろ科学館 (大沢 幸子)
- DVD
- 硫黄島からの手紙
 - 博士の愛した数式
 - 隠し剣鬼の爪
 - トムとジェリーの宝島
 - プロフェッショナル 仕事の流儀
 - フラガール
 - くまのがっこう

○新が入った本

〔中央公民館図書室〕

絵本・児童書

- びよこたんのなぞなぞ1616 (このみ ひかる)
- つくりたい! 食べたい! 料理大百科1～4 (検見崎 聡美 他)
- 都会のトム&ソーヤ5 上・下 (はやみね かおる)
- 水木しげるの妖怪大図解 (水木 しげる)
- ピン・ボン・バス (竹下 文子)
- くまのしんぶんきしゃ (こんの ひとみ)

一般書・実用書

- 中高年のためのいまさら聞けないパソコンABC (日本放送協会)
- 日本人数のしきたり (飯倉 晴武)
- 見てわかる盆栽の仕立て方 (誠文堂新光社)
- ぼくには数字が風景に見える (ダニエル・タメット)
- 幻香 (内田 康夫)
- 犬と私の10の約束 (川口 晴)
- 楽園 上・下 (宮部 みゆき)

図書利用者カードのデザイン決定!

～新しいカードでたくさん本を借りよう～

しらさわ夢図書館と中央公民館図書室の「図書システム」が統合され、相互貸し出しが可能となりました。これにともない、図書利用者カードも新しくなり、市内の小学生を対象にデザインの募集を行いました。

選考会は、8月30日に白沢公民館で行われ、応募総数155点の中から、最優秀賞に輝いたのは、五百川小学校6年生の国分晴夏さんの作品でした。国分さんの作品は新しい利用者カードの表紙となります。カードは、10月2日から図書館・図書室で利用者の皆さんに発行されます。

【入賞者の皆さん】(敬称略)

優秀賞：伊藤大生(五百川小6年)、桑田ひかる(糠沢小6年)、武田佑哉(本宮まゆみ小6年)
 佳作：荊尾温(本宮小5年)、三菅風沙(和田小2年)



最優秀賞
 国分 晴夏さん
 (五百川小学校6年)



図書利用者カードデザイン作品展

- ◆日時 10月2日(火)～11月11日(日)
- ◆場所 しらさわ夢図書館
- ◆内容 夏休み期間中に、新しい利用者カードのデザインを募集した際に市内の小学生から応募された作品を館内に展示します。

【小学生の入院医療費 助成制度とは】

小学生の入院医療費の一部を助成することにより、保護者の皆さんの負担を軽減し、小学生の健全な育成と福祉の増進を図ります。

【手続きに必要な書類】

・小学生入院医療費助成申請書（医療機関からの証明を受けたもの）

・健康保険の保険証

・高額療養費に係る給付額を証する書類

・その他給付額を証する書類

・認め印

・保護者名義の金融機関口座（郵便局を除く）

※加入している健康保険の種類は問いません。

【助成内容】

小学生のお子さんが病気やけがで入院した場合、医療費の自己負担分を助成します。

なお、高額療養費や家族療養附加金など、加入している健康保険や他の法令による給付を受けることができる場合は、その給付を受けた額を控除して助成を行います。

平成19年10月から 小学生の入院医療費助成制度が はじまります

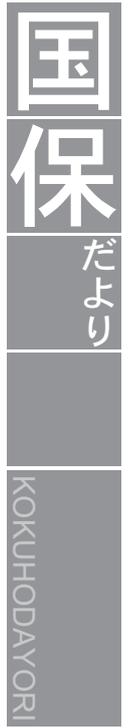
【申請書】

市役所市民課国保年金係、白沢総合支所住民生活課、または白岩出張所に備えてあります。また、本宮市ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.city.nomiya.lg.jp>

◆問い合わせ先

市民課 国保年金係
(内線1255~127)



届け忘れはないですか

転入や転出等をした場合はもちろんですが、加入している健康保険の種類に変更があつた場合は、14日以内に届けなければなりません。

例えば、社会保険など職場の健康保険に加入したときは

国保からの脱退手続き、退職等で職場の健康保険をぬけたときは国保への加入手続きをしなければなりません。

届け忘れがないか、確認してください。

○社会保険等に加入した場合の必要書類

・新しく交付された保険証

・国民健康保険の保険証

○社会保険をぬけた場合の必要書類

・離職証明書または社会保険資格喪失証明書（離職月日、保険証の記号・番号、被扶養者等の記載のあるもの）
・同じ世帯内で国民健康保険に加入している方がいる場合は国民健康保険の保険証

保険証を忘れないで提示しましょう

病院等にかかるときは、必ず「保険証」を提示して受診してください。併せて、70歳以上の方は「国民健康保険高齢受給者証」、老人医療受給者の方は「老人医療受給者証・健康手帳」が必要です。

なお、かかった医療費のうち自己負担分以外は、加入している健康保険で負担していきますので、国民健康保険に加入していた方が社会保険等に加入した場合は、その時点で

◆問い合わせ先

市民課 国保年金係
(内線1255~127)

あなたの キャリアアップ 応援します!!

作業免許

- フォークリフト運転
- 車両系建設機械(整地等)運転
- 車両系(解体)運転 **開始!**
- 小型移動式クレーン運転
- 玉掛け技能
- ローラー特別教育

☆厚生労働大臣指定教育訓練給付講座開始

大型免許
大特免許

セットでお得

福島労働局長登録教習機関

本宮建機講習所

◎建設教育訓練助成金制度もご利用ください

〒969-1101 本宮市高木字舟場6-1 電話 0243-34-4110

総合計画審議会の公募委員を募集します

新生「本宮市」のまちづくりの指針となる「総合計画」の策定にあたり、市民の皆様のご意見を幅広くお聞きし反映させていくため、本宮市総合計画審議会の公募委員を募集します。

◆募集人員 4名

◆任期

総合計画の審議が終了するまでの期間（約1年間）

◆応募資格

次のすべての要件を満たしている方が応募できます。

①本宮市内に居住している方

②平成19年4月1日現在で満20歳以上の方

③市政や総合計画に関心のある方

④議員、公務員でない方

◆応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、次のいずれかの方法により提出してください。

①持参

(提出先)

市役所、白沢総合支所、岩根出張所、白岩出張所、中央公民館、白沢公民館

②郵送

(あて先)

〒969-1119
企画政策課(住所不要)

③ファクシミリ

FAX 34-3138

④電子メール

seisaku@city.motomiya.lg.jp

◆応募用紙

応募用紙は、市役所窓口および企画政策課、白沢総合支所窓口、岩根出張所、白岩出張所、中央公民館、白沢公民館で交付しています。

また、市のホームページからもダウンロードできます。

http://www.city.motomiya.lg.jp

◆募集期間

10月9日(火)～25日(木)
最終日必着

◆選考方法

※郵送の場合、当日消印有効
応募された方の中から、書類により選考します。

◆その他
なお、応募者全員に、選考結果をお知らせします。

◆問い合わせ先

委員になられた方には、審議会出席の際、市の規定による報酬および旅費をお支払いします。

◆問い合わせ先

企画政策課 政策推進係
(内線105)

seisaku@city.motomiya.lg.jp

～本宮市合併記念事業～

志茂田景樹と

「よい子に読み聞かせ隊」がやってくる！！

日時 11月4日(日) 午後2時から

場所 白沢公民館

本宮市合併記念事業として、直木賞受賞作家の志茂田景樹氏と「よい子に読み聞かせ隊」による読み聞かせ会・講演を下記のとおり行います。みなさん、ぜひお問い合わせの上、おいでください。

◆日時 11月4日(日) 午後2時から

◆場所 白沢公民館

◆内容 志茂田景樹さんの読み聞かせと「よい子に読み聞かせ隊」のメンバーによる演奏、志茂田景樹さんの講演

◆参加方法 参加は無料ですが、整理券が必要になります。整理券は10月5日(金)から、中央公民館、白沢公民館、しらさわ夢図書館窓口で配布します。

◆問い合わせ先

しらさわ夢図書館 (☎44-2112)



「広報もみや」有料広告募集中

◆掲載規格 (A4判5段組)

①1枠…各ページの下1段、②半枠…下1段の2分の1

◆広告掲載料 (1回あたり)

①1枠…20,000円、②半枠…10,000円

※12カ月連続での掲載となった場合、12カ月目は無料で掲載します。

◆問い合わせ先

秘書広報課 広報広聴係 (☎内線223)

本宮市水道工事指定店会

- (有)浜野和水道(33-2788)
- 本宮市本宮字塩田49番地2
- (有)本宮設備(33-2592)
- 本宮市本宮字南町裡144番地1
- (有)タクト設備(33-2183)
- 本宮市本宮字南町裡109番地
- オオナミ(株)(33-1001)
- 本宮市高木字戸崎63番地3
- (有)佐藤商会(33-5875)
- 本宮市仁井田字富士内1番地1
- (有)光設工業所(33-1895)
- 本宮市青田字孫市2番地25
- (有)キング設備工業(33-1248)
- 本宮市青田字戸ノ内12番地11
- (株)タカマツ(33-5242)
- 本宮市本宮字一ツ屋12番地7
- (株)大敬工業所(48-3253)
- 大玉村玉井字中森3番地
- (株)小山設備(33-3031)
- 本宮市本宮字仲町39番地
- (有)須藤住機工業(34-5528)
- 本宮市本宮字小幡33番地1

職場の労使 困りごと相談会

福島県と福島県労働委員会では、次の日程で、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについて、出張相談会（秘密厳守）を行います。費用は無料です。お気軽にご相談ください。

【福島市会場】

◆日時 10月7日（日）
午前10時～午後3時

◆場所

サンライフ福島
（福島市北矢野目
字壇ノ腰6-16）

【郡山市会場】

◆日時 10月14日（日）
午前10時～午後3時

◆場所

郡山市労働福祉会館
（郡山市虎丸町7-7）

◆問い合わせ先

▽福島県労働委員会事務局
☎024-5221-7594
（メール）
labour-ref@pref.fukushima.jp

▽福島県労政グループ
（フリーダイヤル）
0120-610-145

※労使困りごと相談は、来所・電話・電子メールで随時受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

10月は「労働保険適用 促進月間」です

雇ったら、入る。労働保険（労災保険・雇用保険）は、労働者が労働災害や失業したときに必要な保険給付を行い、労働者の生活の安定・社会復帰や再就職の促進・雇用機会の増大等を図ることを目的として、政府が管理・運営している強制的な保険制度です。

事業主の皆さん、加入手続きはお済みですか。

加入手続きを怠っていた期間中に、労働災害が生じ保険給付を行った場合、遡及して労働保険料を徴収するほか保険給付に要した費用の全額または一部を徴収することとなっております。

労働者を1人でも雇っている事業主は、労働保険に加入する義務があります。

手続きがお済みでない事業主の方は、最寄りの労働基準監督署・ハローワーク（公共職業安定所）または労働保険事務組合（労働保険の事務を代行する団体で、商工会・事業協働組合等があります）にお問い合わせください。

◆問い合わせ先

福島労働局
☎024-536-8800

労災保険制度に関する 相談を受け付けます

財団法人労災保険情報センター（R.I.C.）では、厚生労働省の委託を受け、労災保険制度全般の相談を受けています。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

◆問い合わせ先

財団法人労災保険情報センター
福島事務所
〒960-8041
福島市大町7-11

明治安田生命福島ビル内

☎024-5221-3150
FAX 024-5221-3144

フリーダイヤル
0120-054-370

二一ト支援 「巡回相談会」

福島市では、二一トについての悩みごとや困りごとに関する、平成19年度二一ト支援「巡回相談会」を実施します。本人はもちろん、家族の方などからも相談をお受けします。（要予約・相談無料）

◆日時

10月18日（木）
午前10時～午後3時
※事前に予約が必要です。電話でお申し込みください。

分までです。（定員5名）

◆場所
コラッセふくしま
（福島市三河南町1-20）

◆予約・問い合わせ先
福島市商業労務課
☎024-525-3720

また、巡回相談会のほか、電話・メールでの相談も随時受け付けていますので、ご利用ください。

【電話相談】

（フリーダイヤル）
0120-098-209

※土・日・祝日を除く午前9

時から午後5時まで

（携帯の方は、024-521-8209へ）

【メール相談】

（24時間受付）
ホームページ
（http://www.f-shushoku.jp/need/index.htm）から専用フォームで入力してください。

HANGA展 in しらさわ 2007

福島県在住または出身の版画家18名の作品展です。観覧無料です。ぜひ、おいでください。

◆日時 10月6日（土）～28日（日）
午前9時～午後4時30分

※休館日 10月9日（火）・15日（月）・22日（月）

◆場所 白沢ふれあい文化ホール

◆問い合わせ先

白沢ふれあい文化ホール（☎44-3185）

はじめての謡曲講座

おめでたい謡（うたい）として結婚式に欠かせない謡曲「高砂（たかさご）」を中心に謡（宝生流）の基本をゆっくりと学びます。

◆日時 11月1日・8日・15日・29日
12月6日・13日・20日
1月17日・24日・31日
2月7日・14日・21日・28日

※すべて木曜日（全14回）午後2時～4時

◆場所 中央公民館

◆受講料 無料

◆定員 先着10名

◆講師 宝生流師範 遠藤淑子さん

◆申し込み・問い合わせ先

生涯学習センター（☎33-2611）

自殺予防「いのちの電話」開設のお知らせ

国内では年間3万人を超える自殺者がいます。自殺される方の多くは、孤独のなかで悩み苦しみ、絶望の果てに亡くなられているといわれています。

「いのちの電話」は、『こころ』が和らぎ、希望と勇気をもつて再び生きていかれることを願って開設されました。

相談は匿名でできます。受付は、年中無休（午前10時から午後10時まで）です。また、月1回ではありますが、フリーダイヤルでも実施されます。

ひとりで悩まないで、こころの苦しみをお話してください。
福島いのちの電話

相談電話番号

☎024-536-4343

（通話料は相談者負担）

相談日時

年中無休

午前10時から午後10時まで

自殺予防いのちの電話

フリーダイヤル番号

0120-738-556

相談日時

毎月10日

午前8時～翌日午前8時

（24時間 通話料無料）

※フリーダイヤルの開設期間は、平成20年3月まで

心の健康相談会を実施します

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方の相談会を実施します。専門の医師に相談できます。

自分自身の悩みだけでなく、ご家族や職場の方についてもご相談ください。

予約制になりますので、1週間前までにお申し込みください。

担当医師

東北病院 落合紳一郎先生

日時
11月2日（金）
午後1時30分～3時30分

場所

本宮体育館（本宮字舞台）

申し込み先

保健福祉課 健康づくり係

☎33-1111

（内線136）

白沢保健センター

☎44-4188

不正軽油の排除にご協力ください

福島県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、不正軽油の排除に取り組んでいます。

次のような不正軽油の製造や販売等が疑われる情報がありましたらご連絡ください。

▽灯油や重油をトラックなどの燃料に使っているようだ。

▽ドラム缶が大量に放置されている。など

連絡先

県北地方振興局

県税部 課税第二グループ

☎024-521-7638

（メール）

kenpoku_kenzei@pref.fukushima.jp

未成年者喫煙防止の強化に向けて

福島県では、平成20年5月から、自動販売機での「たばこ購入」に専用のICカードが必要になります。

未成年者による自動販売機からのたばこ購入を防止することを目的に、全国すべてのたばこ自動販売機は、平成20年3月から7月にかけて、順次、ICカード式成人識別機能付自動販売機に変わります。

この自動販売機でたばこを購入する際には、(株)日本たばこ協会が成人にのみ発行する専用のICカード「タスポ (taspo)」が必要になります。

自動販売機のカード読み取り部にカードをタッチすることで、成人識別を行うという仕組みです。

「タスポ」は、申込者が成人であることを厳正に審査したうえで発行されます。発行手数料・年会費は無料です。

なお、「タスポ」の申込開始は、福島県では平成20年2月からとなります。申込書等は、たばこ販売店などに設置されるほか、12月以降「タスポ」ホームページからダウンロードできるようになります。

社団法人日本たばこ協会

http://www.tioj.or.jp/avvm/

特設行政相談所を開設します 10月24日（水）

行政相談委員は総務大臣が委嘱するもので、国の仕事をはじめ、NTTなどの特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関との間に立って、その解決を促進するよう相談に応じています。

また、10月15日（月）から21日（日）までの一週間は「秋の行政相談週間」です。行政相談委員は、いつでも自宅で相談に応じていますが、10月24日（水）には、次のとおり特設行政相談所を開設します。

相談は無料で、秘密は守られますので、お気軽にご利用ください。

◆日時 10月24日（水）午前10時～午後3時

◆場所 中央公民館 第3研修室

行政相談委員

井上 進さん（本宮字馬場12、☎33-2505）

藤井 剛さん（長屋字裏門42、☎44-2243）

行政相談は、このほかにも毎月行われていますので、お気軽にご相談ください。

・毎月第2水曜日（午後1時～4時）

場所 社会福祉協議会（本宮字馬場）

・毎月1日と15日（午前9時～正午）

場所 白沢老人福祉センター（和田字石神）

※土・日・祝日の場合は、直後の平日に開催します。

漏水当番のお知らせ

10月6日(土)	(有)浜野和水道	33-2788
10月7日(日)	(有)本宮設備	33-2592
10月8日(月)	(有)タカトク設備	33-2183
10月13日(土)	オオナミ(株)	33-1001・33-2412
10月14日(日)	(有)佐藤商会	33-5875
10月20日(土)	(有)光設工業所	48-2413・33-1895
10月21日(日)	(有)キング設備工業	33-1248
10月27日(土)	株タカマツ	33-5242
10月28日(日)	株大敬工業所	48-3253・48-3665
11月3日(土)	株小山設備	33-3031
11月4日(日)	(有)須藤住機工業	48-2357
11月10日(土)	(有)浜野和水道	33-2788
11月11日(日)	(有)本宮設備	33-2592

納期のお知らせ

市県民税	3期分
国民健康保険税	4期分
介護保険料	4期分
水道使用料	8～9月分
下水道使用料	8～9月分
農業集落排水施設使用料	8～9月分
住宅使用料	10月分
住宅駐車場使用料	10月分
保育所・幼稚園保育料	10月分
放課後児童保育料(月額)	10月分
放課後児童保育料(日額)	9月分

納期限 10月31日(水)

※口座振替をご利用の方は、上記納期限の前日までに、残高の確認をお願いします。

なお、毎週月曜日(祝日は除く)は、窓口業務を午後7時まで延長していますので、税金などの納入および納付相談にご利用ください。

市営住宅の空家状況

団地名	戸数	間取り	住所	募集方法
兼谷平	1戸	6畳2室、4.5畳1室、DK	本宮字兼谷平136-1	一般公募
下田	1戸	2DK、6畳	和田字下田5-1	一般公募
石神第2	1戸	6畳3室、DK	糠沢字石神35-2	一般公募

※入居を希望される方は、入居基準がありますので、建設課管理係(内線145)へお問い合わせください。なお、一般公募に関する関係書類の提出期限は、10月26日(金)までとなります。

8月の交通事故発生状況

	件数	死者	傷者
本年	16(109)	0(3)	21(128)
前年	11(119)	0(1)	14(151)
増減	5(-10)	0(2)	7(-23)

本宮警察署より
()は1月からの累計

スタート時の気温27.5度、湿度74%。優勝した又デレバ選手でさえも「競技生活で最も過酷なレースだった」と語った世界陸上女子マラソン。

レース後、市役所を訪れた橋本選手は、「精一杯の力を出して、世界の舞台に立てて幸せでした」と笑顔を見せた。これまで、幾度となくけがに悩まされ続けてきた競技生活。それでも、持ち前の負けず嫌いな性格と、多くの人の応援を糧に、その細い体に秘めた内なる闘志で、日の丸を背に40万人の観衆の中を駆け抜けた。この努力の人は「日の丸をしょって走るのができたのも、多くの方々に支えられたおかげです。また、皆さんの感謝の走りがありました」と次のレースを見据える。

いいえ、橋本選手、あなたの走りには感動して勇気をもらっているのは、私たち。私たち一人ひとりが、あなたに感謝しているのです。そのことを忘れないでください。

編集後記

◎歴史資料として
▽遠藤武士さん(郡山市)
図書「私の半生」
「勸郡山耕整会の歩み」
各2冊

善意 ありがとうございます

市のすがた

(平成19年9月1日現在)

男性	15,521人
女性	16,227人
総人口	31,748人
世帯数	9,434世帯

水廻りのリフォームで快適な暮らし
浴室・台所・トイレ改造工事のご相談は当社へ

株式会社 小山設備

代表取締役 小山 宏

〒969-1124 福島県本宮市本宮字仲町39
TEL 0243-33-3031
FAX 0243-33-3036

街に示そう貴社のランドマーク

大型サインから屋内サインまで看板のことなら!!



有限会社 三貴デザイン

〒969-1103
福島県本宮市仁井田字上山田29-16
TEL0243-34-5044 FAX0243-34-5053
eメール mikids@cocoa.ocn.ne.jp

歳時記

敬老会を開催

本宮市の敬老会は、9月9日と15日から17日まで各地区で行われました。70歳以上のお年寄りが参加し、地元の方々による民謡や舞踊などを楽しみました。なお、市内の70歳以上の高齢者は8月末日現在で5,337人です。



高木地区敬老会に参加した皆さん



高木地区敬老会のボランティアを行った、本宮高校JRCインターアクト部の皆さん



▲仁井田9区ふれあいサロンの皆さんの合唱 (青田・荒井・仁井田地区敬老会)



▲フラダンスも披露されました。(和田・長屋地区敬老会)



▲敬老会の席上で金婚表彰を受ける皆さん (岩根地区敬老会)



▲歌や踊りを楽しむ皆さん (糠沢・松沢地区敬老会)



▲88歳の米寿を迎えた皆さんに、ジュニアスクールの子どもたちから張り子の面が手渡される (白岩・稲沢地区敬老会)

